

仮設ケーブル切断事故



1. 発生日時 平成28年7月28日(木) 午前11時10分頃
2. 発生場所 中央自動車道(下り線) KP319.79付近
3. 事故概要 切り土のり面の支障木伐採作業にて作業中に誤って通信ケーブル更新工事の仮設ケーブルを切断させてしまった事故。
仮設ケーブルは非常電話の通信ケーブルであり、当該通信ケーブル更新工事上下線規制内の非常電話各2基の通信が事故によって不通となった。
4. 時系列 11:10 事故発生
 - 11:10 メンテ名古屋へ事故発生の連絡
 - 11:11 メンテ名古屋からNEXCO■■■■HSCへ事故発生の連絡
 - 11:13 メンテ名古屋■■■■副主任、■■■■■■■■■■課長現場到着
 - 11:15 通信ケーブル更新工事請負業者へ連絡
 - 11:36 通信ケーブル更新工事請負業者現場着
 - 12:10 切断ケーブル復旧工事開始
 - 12:30 伐採班現場離脱
 - 12:50 NEXCO■■■■課長現場着

13:30 復旧完了

13:30 通信確認開始

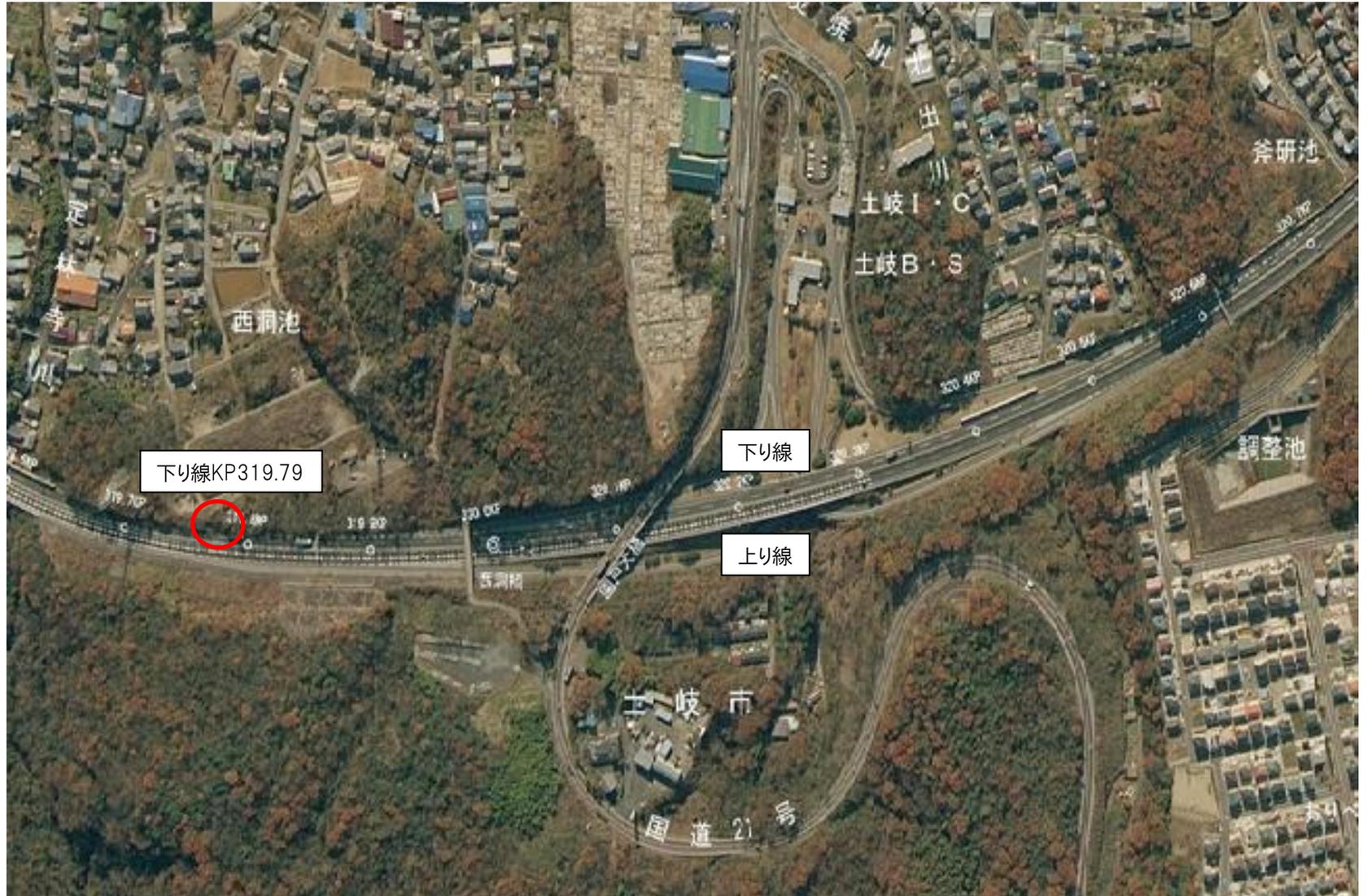
13:30 NEXCO■■■■課長現場着

5. 発生原因 朝礼時ならびに現場作業開始時には仮設ケーブルに関する注意、位置確認を行い全作業員に周知を行ったが、のり面全体の伐倒作業を行ったため**仮設ケーブルが伐採木により隠れてしまい、その状況で伐採作業を行い隠れていた仮設ケーブルを切断してしま**った。

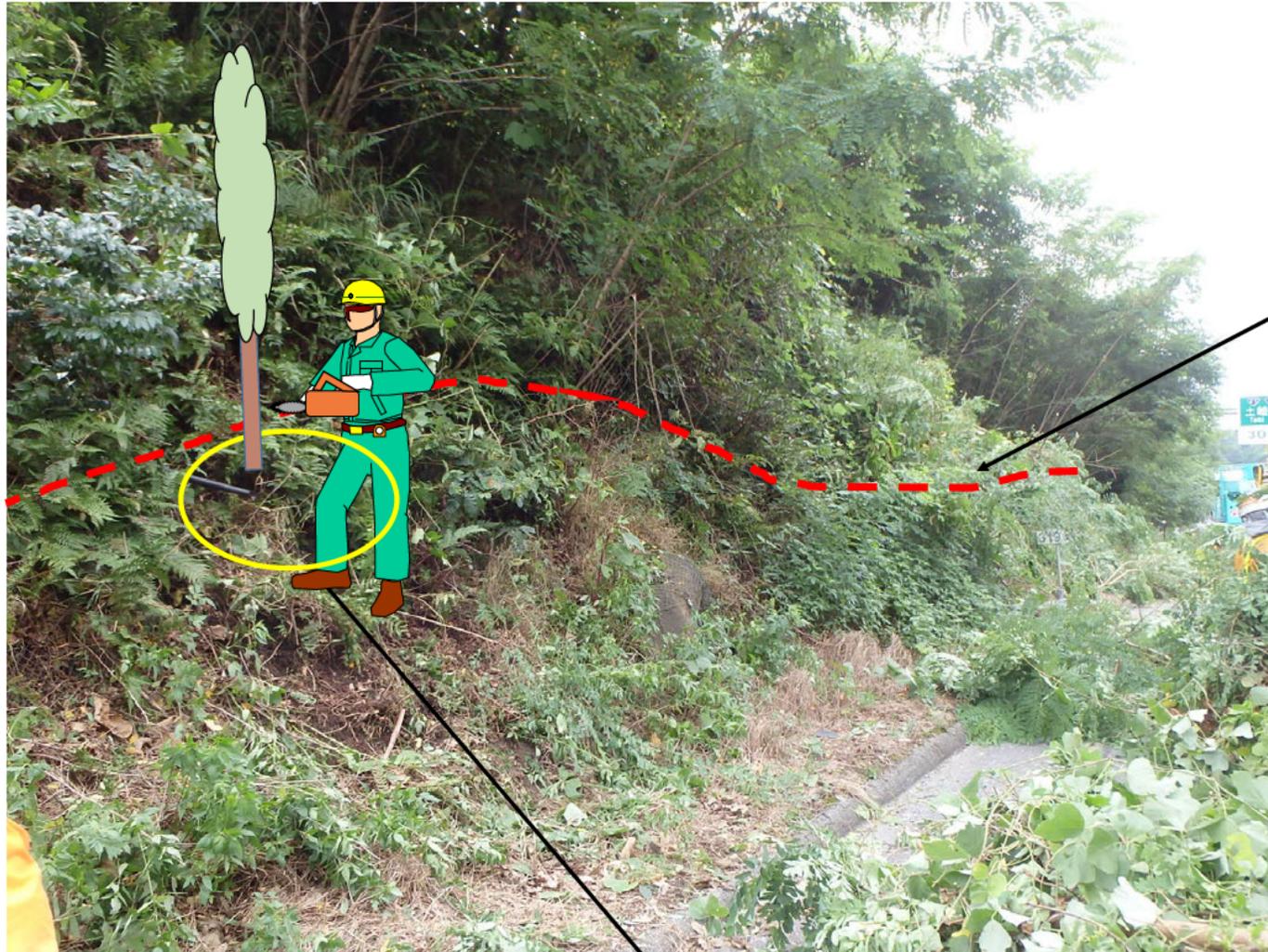
6. 対策
- ①作業範囲内の仮設ケーブルにビニールテープ(ピンク色)を這わせケーブル位置を明確にする。
 - ②仮設ケーブル付近の伐採を優先に行い、ケーブル周囲には伐倒した木がないようにする。
 - ③常時ケーブルが確認できる状態で作業を行う。
 - ④緊急安全大会を実施し周知を図る。

仮設ケーブル切断事故

位置図



仮設ケーブル切断事故



仮設ケーブル位置

切断箇所

仮設ケーブル切断事故



施工前写真



現場付近ケーブル状況



作業状況



ケーブル切断箇所